

先輩が学校案内

田辺工業高

中学生に各科を説明

あり、高校進学を控えた中学生に各科の特色などを知ってもらおうと毎年開いている。今年から、3科のうち希望した2科の実習内容を学べる形にした。田辺西牟婁地方の中学校を中心に、遠くは和歌山市から計24校217人が参加した。

体育館で宮本和幸校長は「この体験が有意義なものとなり、皆さんの進路実現かなうよう祈っています」と中学生に呼び掛けた。高校2年生にとっては中学生との交流学习も兼ねており、各科の施設の案内などを受け持った。

田辺市あけぼのの田辺工業高校でこのほど、中学生対象の職業教育体験学習が開かれ、高校2年生が中学3年生に各科について説明した。同校には機械科、電気電子科、情報システム科の3科が

機械科では旋盤や溶接などの技術に触れ、中学生は興味深げな表情だった。同科2年生の下平直輝君(16)は「しっかりと各科の施設を見学してもらって、進路の一つに考えてもらえたら」と話した。



機械科の施設を見学する中学生 (田辺市あけぼので)